

復興ニュース

21号
2011年
5月31日

発行：気仙市民復興連絡会
大船渡市末崎町字石浜 34-1
<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>
Twitter @KesenShiminFR

届いています！ 全国からの声援。

支援物資のダンボールを開けると、お手紙が添えられていることがよくあります。年代を問わず、数々の気持ちのこもった声援。“物資”そのものも大切ですが、そういったお手紙などの“気持ち”も大切ですよね。



現在、気仙市民連絡会と連携をとる団体が復興支援のために行っている活動として、炊き出し・お茶会、福祉避難所での活動(介助が必要な方への支援)、こころのケア、読み聞かせ、視覚障害者の支援、点字・音声訳、物資支援…などがあります。この活動などで訪れた避難所や地区公民館、各種巡回市役所や公民館などの行政機関にも、こういった励ましのお手紙がたくさん届いているのをよく見かけます。

～ 『ありがとう』 がいっぱい ～

全国からのボランティアさんの活力源は、地元のみなさんの「ありがとう」というお言葉。『ありがとう』と言われると、ちょっと照れくさい。だけど、やっぱり嬉しい。だから、『ありがとう』と言われたりすると「ありがとう」がコダマしてみんな温かい気持ちになれますね。全国からの声援に、地元の方からの声援に、ありがとう！



お手紙が添えられた支援物資



避難所に届いたたくさんの絵手紙



一生懸命書いてくれたんだね

紹介してしているものは、ほんのごくごく一部。届いたものをすべて集めて展示会をするとしたなら、きっとかなり大きな体育館など利用しても展示しきれないことでしょう。

神奈川県横浜市からは、手作りこいのぼりが届いています！ (※)



なんと！1歳の乳児を含む幼児や子どもたち、みんなで描いた“気持ち”がひとつひとつのウロコとなって、長さ 1.5m 以上の大きくてカラフルな紙製こいのぼりになっています。ひとつひとつの小さな力が、大きな力になっていますよね。

(※末崎町にある連絡会事務所にて展示中)

炊き出し活動レポート

炊き出し活動は、月・火・金・土。
場所を変えて毎週開催しています。

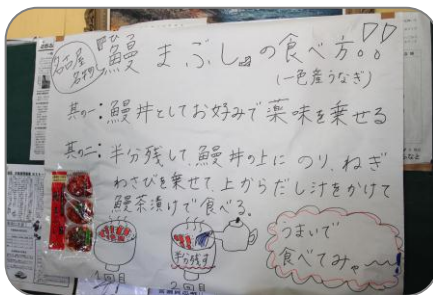
もさばロハス倶楽部は、下記の日程で炊き出しを行いました。

5/27(金) 赤崎地区漁村センター(大船渡市)
5/28(土) 山田地区・喜多公民館(陸前高田市)
～名古屋名物ひつまぶし&生野菜サラダ～

毎週場所を変えながら、避難生活で大変な思いをされている方々との交流や親睦を目的とした炊き出しを行っており、食後のお茶会ではリラックスした雰囲気の中でおしゃべりやふれあいを楽しんでいます。今回のメインメニューは、名古屋名物ひつまぶし。細かくカットしたウナギの蒲焼を炊きたてごはんの上に乗せ、1杯目はそのまま(またはネギ・山椒などの薬味)で味わっていただき、2杯目は刻み海苔、山葵を乗せだし汁をかけてお茶漬けとして味わっていただきました。



お食事前にみなさんにご挨拶



食べ方のご案内を掲示しました



『2杯目』の説明中ですよ

「もっと歌って！」の声に、 “キャンディーズ”を即興で。

お食事とお茶でリラックスしたところで、歌のじかん。
♪365歩のマーチ を歌わせていただいたんですが、
「もっと歌って!」「他にも歌って!」との声をいただき、
キャンディーズの♪春一番 を即興で歌わせていただきました。

プロの歌手でもなんでもない素人の私達の歌に喜んでいただけ、手拍子をしてくださったり、一緒に口ずさんでくださったりと、とても和やかな時間が流れていました。



ウナギのお茶漬け大好評!

少しずつでも、一步一步、歩いていきましょう。

時には歌って、時には笑いながら。

【主催】もさばロハス、NPO 愛知ネット
【協力】椿の里・大船渡ガイドの会 【食材提供】コープあいち

炊き出し・お茶会の要請・お問い合わせは、主催団体または気仙復興連絡会までお気軽にどうぞ。

こころの里

大船渡市盛町にあるリアスホールに拠点をおき、活動している臨床心理士チーム[こころの里]の紹介。



外部医療チームとも毎日情報交換

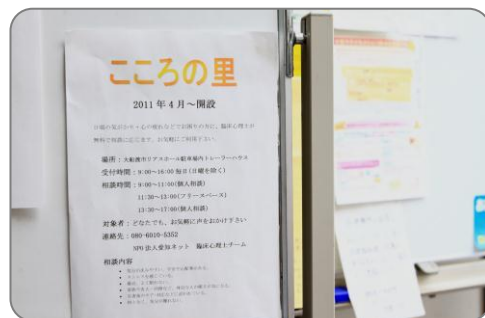
「こころの〇〇」という言葉の響きは、どこか馴染めなような印象を持たれやすく、どうしても敬遠されがちです。そして、こころの不調を感じながらも自分だけで解決してしまおうとか、放っておけばなんとかなると思われる方も少なくはありません。

気仙市民復興連絡会と連携をとるNPO 愛知ネットは、どなたでも気兼ねなく相談にのれるような体制づくりを心がけた活動を行っています。

日ごろの気がかり、心の疲れ、不眠などでお困りの方、
～ご相談対象者はどなたでも～
※条件はありません。どなたでも相談無料です

はじめは躊躇っていた方でも『話せてよかった』と仰ってくださる方もいます。お気軽にどうぞ。

場所は、リアスホール駐車場内のトレーラーハウス。
(個室になっていますのでご安心ください)

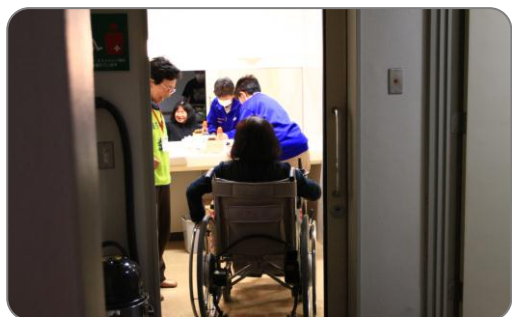


リアスホールの敷地内に咲く満開のツツジ。赤、白、桃色と色とりどりで咲く様は、ふと気づけば心を穏やかにしてくれるようです。この季節の象徴の花ですね。花言葉は、「愛の喜び」だそうですよ。

お問い合わせ先：NPO 法人 愛知ネット・臨床心理士チーム
(tel / 080-6010-5352)

福祉の里での活動

大船渡市立根町にある県立福祉の里センターでは、NPO 法人 けせん・まちの保健室が活動しています。



トイレへの付き添い・介助

現在、県立福祉の里センターに避難されている方のうち、自立が困難で介助が必要な方を中心に支援。これは大船渡市からの依頼によるものです。

～毎日 24 時間体制で支援～

団体職員やヘルパーさんなど交代制で連携をはかりながら、歩行が困難な方の介助、お洗濯、お散歩や対話交流などの活動を日々行っています。

お問い合わせ先：NPO 法人 けせん・まちの保健室 (tel / 0192-27-2477)

連絡会からのお知らせ

5/13 に事務局を下記へ移転しております。
(旧事務所は福祉の里隣・YS センターにありました)

大船渡市末崎町字石浜 34-1

気仙市民復興連絡会

TEL： 0192-47-3271



市民活動団体様には会の相談等の窓口としてご利用下さい。

◆ 本紙(復興ニュース)の入手方法についてのご案内 ◆

発行は毎週火曜・金曜日です。配布(掲示)場所は下記のとおりです。(5/31 現在)
御協力いただいている店舗さま・関係者各位さま、いつもありがとうございます。

【復興ニュース配布場所】(順不同・敬称略)

- ・大船渡市役所(入って左手曲がったところ)
- ・薬王堂 大船渡盛店(レジ裏お知らせコーナー)
- ・薬王堂 大船渡店(レジ横カウンター)
- ・サン・リア(インフォメーションカウンター)
- ・マイヤ 大船渡インター店(レジ後方ガラス窓沿いのカウンター)
- ・マイヤ米崎出張販売所・相野果樹園跡(レジ横)
- ・YS センター(情報コーナー)
- ・福祉の里(情報コーナー、1 階ロビー)
- ・喫茶・ロリアン[大船渡市盛町]

購読希望の方、配布にご協力くださる企業さまや団体さまは、
気仙市民復興連絡会事務所(0192-47-3271)
または広報担当(090-5456-9417・山口)までお問合せください。

尚、バックナンバーをご希望の方もお気軽にお問合せください。

[復興ニュース]第 21 号 2011.5.31

発行： 気仙市民復興連絡会 広報

kesenshimin.f.r@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>